

# 自治協ニュース

第2906号  
発行者  
八本松住民  
自治協議会  
H29. 12. 20

自治協重点活動

## まちぐるみ心と体の健康づくり

さわやかウォーク

さわやかな  
秋晴れ

# 西国街道から刈又池をウォーキング



西国街道の途中にある  
石仏と妙福寺の説明を受ける参加者

東広島市 市教育委員会 と共催 地域間連携イベント

目的 健康づくり、防災訓練、文化学習

八本松住民自治協議会（会長 土久岡章治）は11月11日「まちぐるみ健康ウォーク（さわやかウォーク）」を八本松南の市民グラウンドから八本松東にむかう西国街道（旧山陽道）をコースに開催した。このイベントは昨年

七ツ池周回コースで実施したが、今年は東広島市・教育委員会との共催で八本松地域以外の方も参加。参加者は高齢者から幼児まで、足に自信のある方もない方も幅広い層となり、ウォーキングした人は昨年の64名から109名

に倍増した。また、目的も健康増進に加え地域間交流、防災さらには現地では歴史文化学習と盛りだくさん。特に防災では、地域間の団体が連携し交通安全や炊出し料理等円滑に実施され、今後の広域事業の展開上大きな成果となった。



刈又池周辺の森林をウォーキングする参加者

参加者の中には幼児を連れて方や障害を持った方も、同行する参加者やスタッフの励ましで全コース5.3kmを見事に踏破。ゴールでは皆の喝采をあびるなど共助の精神が見られた。また、文化学習ではコースにある神社仏閣に加

え産業振興交際の跡、地域の力により整備された憩いの場等が地域の方により紹介。参加者の皆さんも満足され、アンケートでは約8割の方が「良かった来年も継続を」との意見が寄せられた。

午前は、スライドを使って危険な場所についての説明を受けた。その後、4グループに分かれ、おやじの会や保護者の方々のサポートのもと、外に出て危険な場所を探すフィールドワークを行った。

午後は、フィールドワークで撮った危険な場所などの写真や、町の方にインタ

は、地域間の団体が連携し交通安全や炊出し料理等円滑に実施され、今後の広域事業の展開上大きな成果となった。

参加者の中には幼児を連れて方や障害を持った方も、同行する参加者やスタッフの励ましで全コース5.3kmを見事に踏破。ゴールでは皆の喝采をあびるなど共助の精神が見られた。また、文化学習ではコースにある神社仏閣に加



炊出しの豚汁を食べる参加者

は、地域間の団体が連携し交通安全や炊出し料理等円滑に実施され、今後の広域事業の展開上大きな成果となった。

参加者の中には幼児を連れて方や障害を持った方も、同行する参加者やスタッフの励ましで全コース5.3kmを見事に踏破。ゴールでは皆の喝采をあびるなど共助の精神が見られた。また、文化学習ではコースにある神社仏閣に加

ビューした結果を説明文や飾りを加えてマップに貼り付け安全マップを作成した。最後に自分たちが作ったマップで危険な場所を発表し、危険回避に対する理解を深めた。

参加した子どもたちから「とても楽しかった。また参加したい」「インタビューはドキドキしたけどよかった」等の声が聞かれた。

子ども  
地域安全マップ作り  
日興苑地域をまち歩き

12月3日  
(土)自治協  
防犯部会は、  
八本松小学校  
PTAやおや  
じの会の協力  
を得て、日興  
苑コミュニティ  
会館で「地域  
安全マップ作  
り」を開催。  
八本松小学校  
の児童らや保護者の  
皆さん約60人が参加  
した。



危険な場所を探す子ども達

# 第7回八本松 みんなの運動会 **和気 あいあい** **クワンパル** 等

## 優勝 宗吉 準優勝 八北総合 第3位 八本松南



**運動会の花形 熱戦の 地区対抗リレー 綱引き**

9月24日 住民自治協議会体育振興部会は八本松市民グラウンドで「八本松みんなの運動会」を開催。今年は420名の参加で天候にも恵まれ全11種目で熱戦が繰り広げられた。特に「綱引き」や、グラウンドを周回する「年代別リレー」は地域対抗戦の花形で大変な盛り上がりとなった。

「グラウンドゴルフ」や「バケツリレー」は中高年の方も参加し、「みんなの運動会らしく」と和気あいあいと楽しみながらのプレーが見られた。「靴飛ばし」は個人表彰されるためか毎年好記録が出ている。今年も幼児の部と大人男性の部で記録を大幅に更新する八本松チームを記録。総合優勝は70人超の選手団を編成し臨んだ宗吉チームが他地域を圧倒して優勝。特に綱引きでは手袋

を使用するなど作戦面も光っていた。西崎部会長は大会終了後、「参加者の皆さんに楽しんでいただき良かったです。しかし、あいにく地域の行事と重なり選手編成の難しかった地域があったことをお詫びする。今後、日程はなるべく地域の主要行事に重ならないよう配慮したい」と語った。



**あ！ ホールインワンか**



**総合優勝の宗吉チーム**

10月7日(土)防犯部会は18名の参加者が6台の青パトに分乗し、「夜の見回り活動」を行った。10月に入り朝晩が肌寒くなる中、日没も早くなるため開始時間を1時間早めて19時からパトロール

### 第4回

### 夜の見回り活動

防犯部会

開始したが、単独で出歩く子どもたちの姿が見受けられなかった。見回り終了後、各パトロール隊員から回った区域の状況報告があり、特に異常は認められなかった。



**パトロール隊員の皆さん**

八本松みなみ地区自主防災会(会長 横井國興)は10月1日第6回目の安全確認訓練を行った。住民の皆さんは当日7時50分までに毎の「集合場所」に集まり、班長さんから家族の安全を台帳にのり確認される。この訓練は地域の美化作業の前に行われているため、確認率は高く今回も35.0世帯中82%と高率。合わせて、住民の皆さんの高い防災意識から班長さんの確認



**1世帯ずつ家族の安否を確認する班長の川上さん(中央)**

否率%  
認2  
安確8

### 災害時安否確認訓練

八本松  
みなみ

に協力的で円滑に作業が行われている。しかし、近年高齢化が進み、美化作業に参加できない世帯の対策が必要とされている。